誌上行学講習会

高佐日煌上人

「三、右の十界の心理は仏教々学に補修すると一層判り易くなる。六道の心理は一般の経験する所であるが、四聖の心理は行学に前進した場合であるから平常の心理ではない。」

六道、即ち地獄から天上道の六つの心理は普段使っている心でですから経験しています。地獄心の場合は瞋（いかり）であり、餓鬼心は貪（むさぼる）即ちとん欲、畜生心は癡（おろか）即ちぐち、修羅心は諂曲（てんごく）心が天上心がはきよう慢に生かるです。

常に喜んでいる。

歩み出した自分を見て喜んでいる。

前進した体験を見て喜んでいる。

大慈悲心の菩薩道を行じ、衆生の救いを求める心、心の救いを求めるこころ、心とは何か、心とは何ものか、心とは何ものか、心とは何ものか